

## 令和6年度（2024年度）公共事業再評価調書

（様式3）

【大規模増額等地區】

基準年月日

令和6年8月1日

調書番号	08-03	所管部	建設部	作成責任者	土木局道路課長 本間 広行
				担当係	道路計画係（内）29-218

## I 基本事項（基準日時点）

事業種別	道路改築事業費（道路メンテナンス事業費補助）					
地区名	かみきつないおひろまん 上札内帯広線	市町村名	中札内村	総事業費	4,600 百万円	
負担割合	国	60.0%	道	40.0%	市町村	その他
		2,760 百万円		1,840 百万円		百万円

事業目的・目標	<p>●一般道道上札内帯広線の上札内橋は中札内村の南側市街地と西側の農業地帯を結ぶ区間に位置し、住民生活・産業を支える重要な橋梁である。</p> <p>●昭和40年（1965年）に供用を開始した上札内橋では、これまでの地震等の影響や老朽化による損傷が進行していること、河床洗掘の進行による橋梁安定性の低下がみられることなどから、早急に安全な道路機能を確保する必要があるため、架替を実施する。</p>
---------	---

	【アウトカム】等
	●橋梁の老朽化対策率の向上

事業概要	一般道道上札内帯広線は、中札内村上札内を起点とし、札内川を横断し、帯広市川西町に至る総延長30.6kmの幹線道路である。 本事業は、老朽化している上札内橋の架替を実施し、安全な道路交通を確保するものである。	工事費内訳	【現況】上札内橋 L=393.7m 幅員W=6.0m	(百万円)	(百万円)	(百万円)
			【計画】全体延長L=0.94km（うち上札内橋L=399m） 幅員 W=1.25+5.5+1.25m（橋梁部 W=7.5m）	前回評価	今回評価	増減額
			道路工 L=0.5km	161	280	119
			橋梁工 N=2橋、L=415m	1,567	2,964	1,397
			旧橋解体工 N=2橋	728	1,125	397
			測量設計費 1式	230	230	0
			用地補償費 1式	14	1	△13
			計	2,700	4,600	1,900

総合計画での位置付け	総合計画の体系	基本方向	政策の柱	政策の方向性	施策名
		各地域の持続的な発展	(4) 社会経済の基盤整備 【目標】：社会経済基盤の整備・構築が進み、暮らしが向上し産業が発展する北海道	戦略的・効率的な基盤整備の推進と建設産業の持続的な発展	公共土木施設の整備・維持管理・更新の推進

特定分野別計画等での位置づけ	施策目標・方針	【計画名：北海道強靱化計画 P44】 (道路施設の防災対策等) 橋梁の耐震化については、緊急輸送道路や避難路上にある橋梁への対策を優先するなど計画的な整備を推進する。また、橋梁をはじめとした道路施設の老朽化対策について、個別施設ごとの長寿命化計画等に基づき計画的な施設の点検・診断を行い、新技術の導入を検討するとともに、施設の適切な維持管理・更新等を実施する。
	関連する指標	橋梁の老朽化対策状況（道道）

## II 公共事業評価経過

事業経過	事業採択	着手	評価年度	完了予定	経過年数	事業費	総事業費(a)	道負担額	当該年度事業費	累計事業費(b)	進捗率(b)/(a)
事前評価又は当初	H31 (2019)	H31 (2019)	H29 (2017)	H38 (2026)			2,700	1,080			
前回再評価											
今回評価	H31 (2019)	R2 (2020)	R6 (2024)	R11 (2029)	5		4,600	1,840	191	2,455	53%

変更理由・内容(概要)	●橋梁構造の変更 ●用地補償費の精査	●橋梁施工に伴う仮設工法の変更 ●残事業の施工期間を精査したことによる完了予定年度の延伸	●資材及び労務単価、消費税等の上昇
-------------	-----------------------	---	-------------------

## III 事業採択前の状況

1. 事業採択に至る経過と背景	●上札内橋は、老朽化による橋脚や支承の損傷が地震等の影響により進行していたこと、河床洗掘の進行による橋梁安定性の低下がみられることなどから、橋梁架替が急務となっていた。
2. 事業検討の手続（住民ニーズの把握等）	●住民説明会を平成29年6月に開催し、橋梁架替を早急に実施するよう要望された。
3. 事業効果を及ぼす地域・対象	●中札内村西札内・新札内・新札内南地区住民の避難所への最短経路 ●スクールバス（住民同乗可）の経路になっており、児童・高齢者などが利用 ●中札内村西部の農産物等の出荷施設へのアクセス向上

4. 関連する事業	事業名	事業主体	事業期間	事業費(百万円)	事業内容

  

IV 事業の実施状況																
1. 進捗状況	(1) 事業実績及び今後の計画															
	施工(工種)区分	工事内容	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	進捗状況	事業費(百万円)	
	道路工	L=0.5km								←-----→					0%	280
	橋梁工	上札内橋、第1号橋	←-----→							←-----→					77%	2,964
	旧橋解体工	上札内橋、第1号橋								←-----→					0%	1,125
	測量設計費	調査・設計	←-----→							←-----→					69%	230
	用地補償費	用地買収・物件補償	←-----→												100%	1
(2) 進捗状況																
河川条件等により事業期間を延伸しているが、今後は概ね計画通りに進捗が図られる見込み。																
<table border="1"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center;"><b>b</b></td> <td>a: 概ね予定どおり実施している。 b: 事業計画・期間等を変更し実施する。 c: 問題が生じ、実施に支障をきたしている。</td> </tr> </table>														<b>b</b>	a: 概ね予定どおり実施している。 b: 事業計画・期間等を変更し実施する。 c: 問題が生じ、実施に支障をきたしている。	
<b>b</b>	a: 概ね予定どおり実施している。 b: 事業計画・期間等を変更し実施する。 c: 問題が生じ、実施に支障をきたしている。															

  

2. 事業効果	評価指標	効果の有無	主な効果等
	防災・災害時の救援活動等	○	中札内村西札内・新札内・新札内南地区と避難所を結ぶルート
	住民生活	○	通学バス・コミュニティバスのルート
	地域経済・地域社会等	○	農産物の物流ルート
	<p>老朽化が著しく補修・補強では対応が困難なため、北海道橋梁長寿命化修繕計画において「架替」橋梁と位置づけられている。北海道橋梁長寿命化計画で架替に位置づけられ、老朽化による更新を目的として行う橋梁架替事業は、北海道における道路事業の評価マニュアル「2道路橋梁の架け替え事業の評価マニュアル」に基づき、「防災・災害時の救援活動等、住民生活、地域経済・地域社会等」の3つの指標で評価。</p>		

  

3. コスト削減などの取組	取組の項目	取組内容	縮減額(百万円)
	路肩に縮小値採用	橋梁部の路肩に縮小値採用(1.25m→1.00m)	

  

V 評価		
1. 必要性	<p>●上札内橋は、老朽化による橋脚や支承の損傷が地震等の影響により進行していること、河床洗掘の進行による橋梁安定性の低下がみられることなどから、橋梁架替が急務となっている。</p> <p>●当該橋梁は、防災・災害時の避難経路、地域公共交通を支える役割、農作物等の輸送など地域産業振興を支える役割に変化はなく、着実に事業の推進を図る必要がある。</p>	
	<table border="1"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center;"><b>a</b></td> <td>a: 事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。 b: 着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。 c: 着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。</td> </tr> </table>	<b>a</b>
<b>a</b>	a: 事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。 b: 着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。 c: 着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。	
2. 事業を推進する上での課題	(1) 環境上の配慮及び課題	
	<p>●河川汚濁防止のための汚濁水処理などについて配慮し、施工する。</p>	
	(2) 事業推進に対する地域の動向・意向	
<p>●中札内村から整備要望を継続して受けている。</p>		
(3) その他の課題		
<p>●特になし</p>		
3. 事業達成の見込み	事業を推進する上での課題等もなく、事業の達成が十分に見込まれる。	
	<table border="1"> <tr> <td style="width: 50px; text-align: center;"><b>a</b></td> <td>a: 現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。 b: 課題はあるものの達成は可能である。 c: 大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。</td> </tr> </table>	<b>a</b>
<b>a</b>	a: 現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。 b: 課題はあるものの達成は可能である。 c: 大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。	



# 事業概要図

事業名 道路改築事業費 (道路メンテナンス事業費補助)	地区名 かみさつないおびひろせん 上札内帯広線
-----------------------------------	-------------------------------

事業地区位置図

